

工 事 番 号							
設計年度	令和6年度	トンネル補修工事（市道新倉1号線） 三原市 学園町					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
古治山トンネル 施工延長 L=14.9m 内面補強工 A=3m ² 漏水対策工 L=18m							

補助金

仕 様 書

特記仕様書（個別事項）

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市学園町 トンネル補修工事（市道新倉1号線）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
- ・ その他関連規格類

第2節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第3節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第4節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

- 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間、交通誘導警備員を3（人/日）見込んでいる。

第3節 工事用道路

- 1 一般道路
- | | |
|----------|---|
| 使用期間 | 工事施工期間 |
| 工事中・後の処置 | 随時 清掃、工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督職員と協議すること。設計変更の対象とする。） |

第4節 建設副産物

- 1 産業廃棄物の場外保管
当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第5節 その他

- 1 工事用機資材の仮置き
場所 受注者が責任をもって確保すること。
- 2 損傷箇所の調査
受注者は、施工前に損傷箇所の調査を行い、監督員と補修範囲の協議を行うこと。設計変更の対象とする。

第3章 工事保険等

1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

2 法定外の労災保険 の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

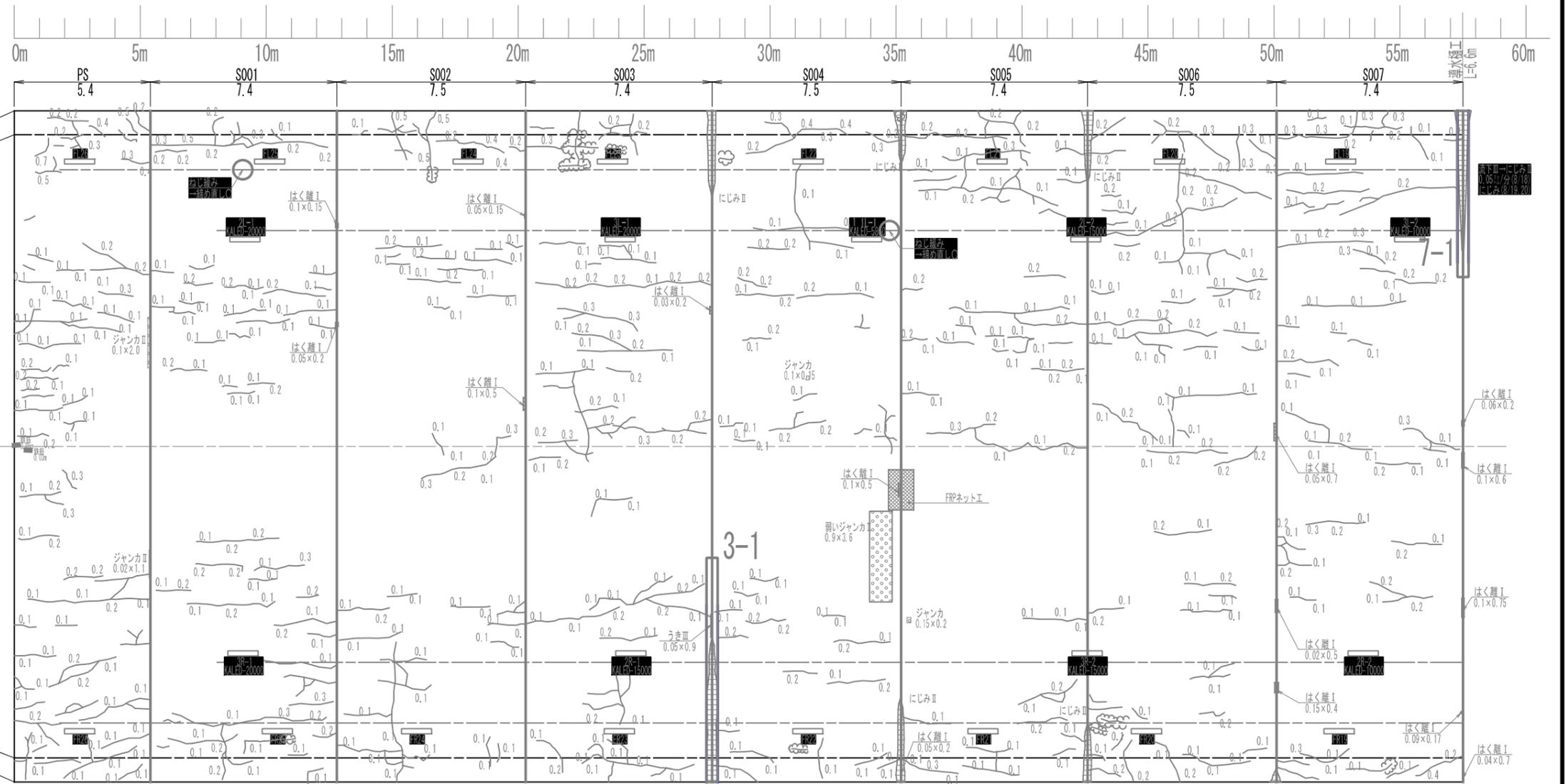
第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路修繕		式	1	レベル1
トンネル工		式	1	レベル2
内面補強工		式	1	レベル3
繊維シート補強	2方向、目付量200g/m2 引張強度2900N/mm2以上	m2	3	レベル4
漏水対策工		式	1	レベル3
線導水	導水幅300	m	18	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	18	レベル4
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
一般管理費計				

縮尺	1/100	図面番号	1/4
工事名	トンネル補修工事（市道新倉1号線）		
図面名	対策工展開図		
路線名	市道新倉1号線		
工事箇所	三原市学園町		
	三原市		

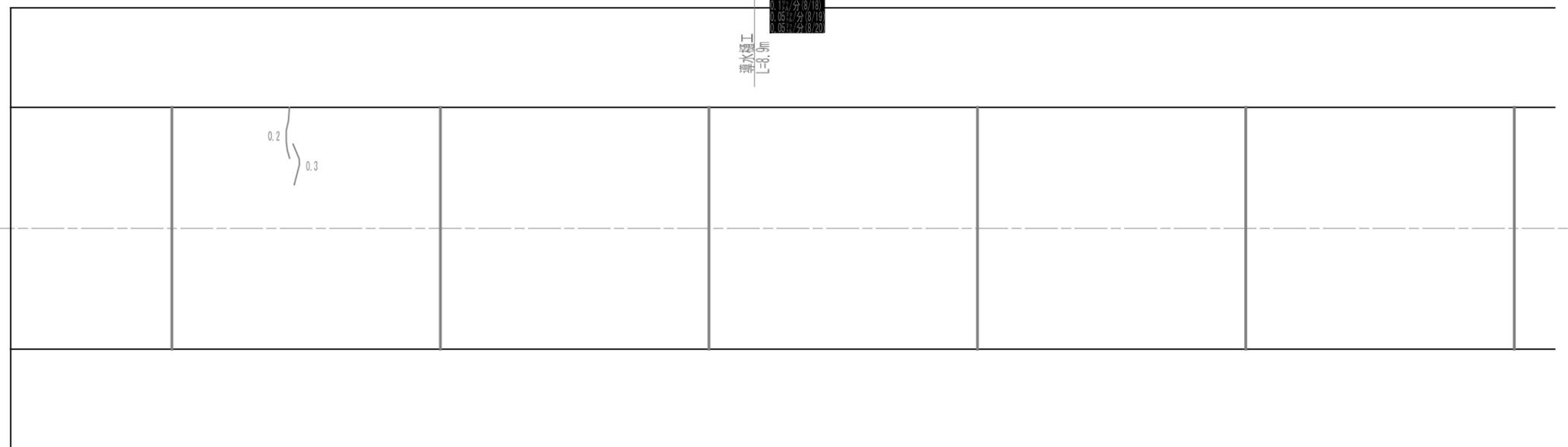


凡例	
	施工目地
	3mm未満ひび割れ（数値はひび割れ幅mm）
	3mm以上ひび割れ（数値はひび割れ幅mm）
	段差（矢印側突出、数値は段差量mm）
	コールドジョイント
	圧ざ
	亀甲状ヘアークラック
	噴出
	流下
	滴水
	にじみ
	遊離石灰
	帯水
	土砂堆積
	浮き・はく離
	断面欠損（目地にある場合は角欠けを示す）
	打音異常箇所
	ジャンカ
	導水工
	補修跡
	消火器
	消火栓
	非常電話
	誘導表示板
	既設対策工、付属物などの破損

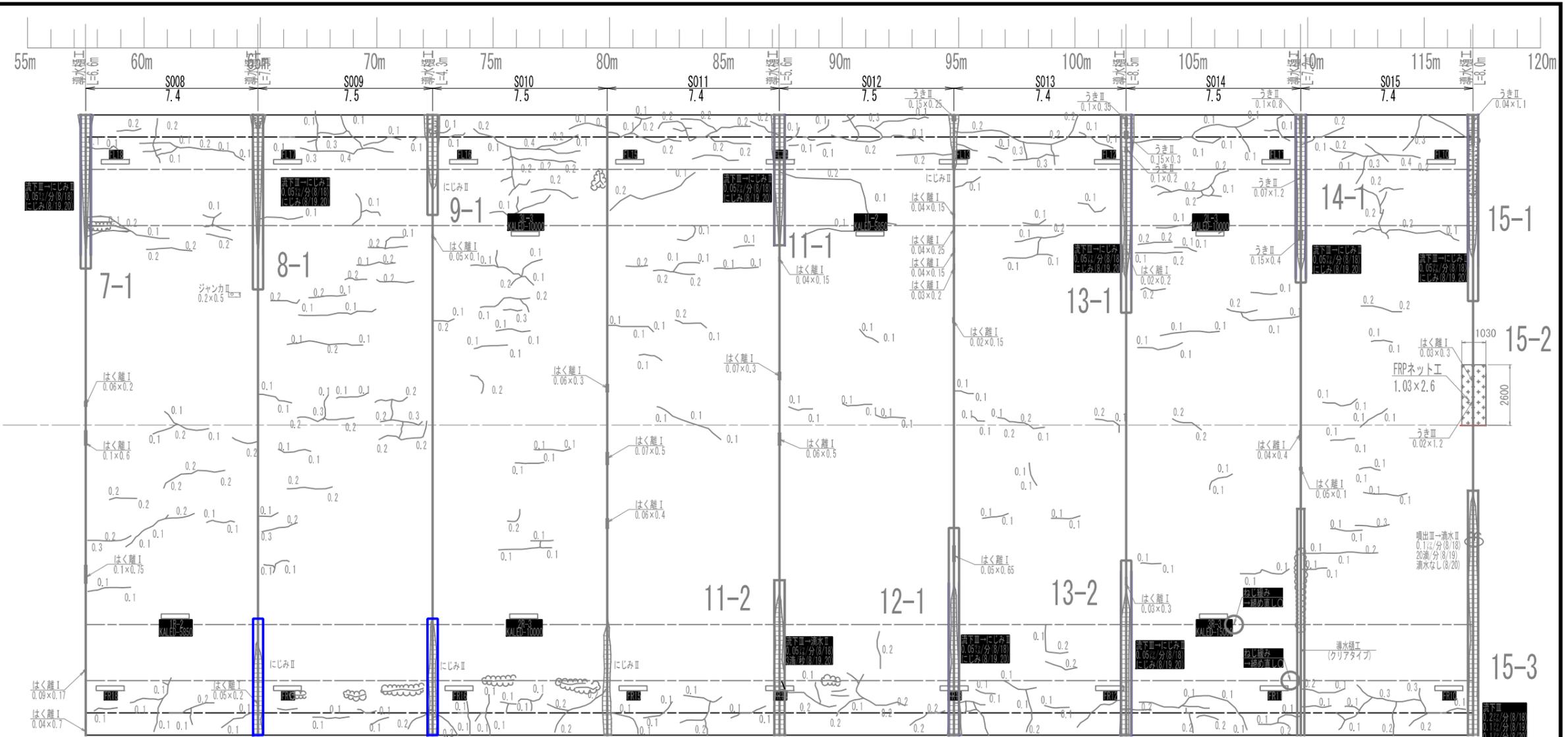
左側歩道

車道

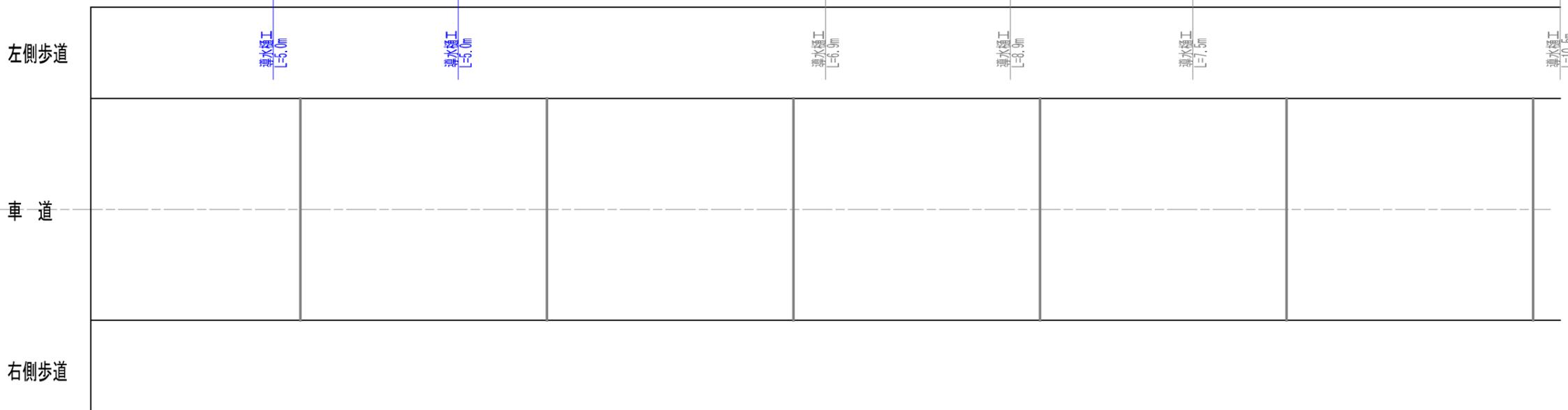
右側歩道



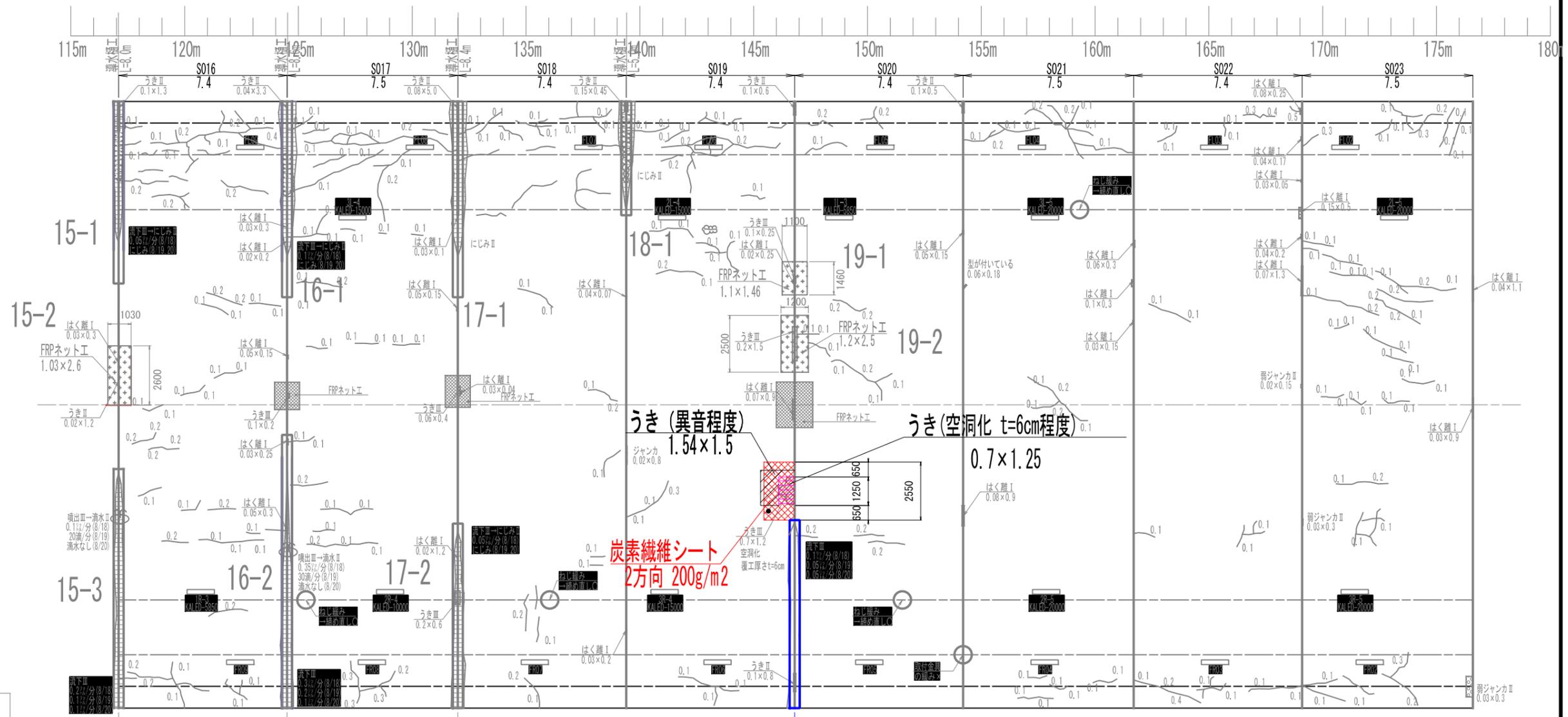
縮尺	1/100	図面番号	2 / 4
工事名	トンネル補修工事 (市道新倉1号線)		
図面名	対策工展開図		
路線名	市道新倉1号線		
工事箇所	三原市学園町 三原市		



凡例	
——	施工目地
1.2	3mm未満ひび割れ (数値はひび割れ幅mm)
4.5	3mm以上ひび割れ (数値はひび割れ幅mm)
3.0	段差 (矢印側突出、数値は段差量mm)
○	コールドジョイント
—	圧ざ
亀甲状ヘアークラック	亀甲状ヘアークラック
噴	噴出
流	流下
滴	滴水
にじみ	にじみ
遊離石灰	遊離石灰
帯水	帯水
土砂堆積	土砂堆積
浮き・はく離	浮き・はく離
断面欠損 (目地にある場合は角欠けを示す)	断面欠損 (目地にある場合は角欠けを示す)
打	打音異常箇所
ジャンカ	ジャンカ
導水工	導水工
補修跡	補修跡
消火器	消火器
消火栓	消火栓
非常電話	非常電話
誘導表示板	誘導表示板
既設対策工、付属物などの破損	既設対策工、付属物などの破損



縮尺	1/100	図面番号	3 / 4
工事名	トンネル補修工事 (市道新倉1号線)		
図面名	対策工展開図		
路線名	市道新倉1号線		
工事箇所	三原市学園町		
	三原市		



凡例	
	施工目地
	3mm未満ひび割れ (数値はひび割れ幅mm)
	3mm以上ひび割れ (数値はひび割れ幅mm)
	段差 (矢印側突出、数値は段差量mm)
	コールドジョイント
	圧ざ
	亀甲状ヘアークラック
	噴出
	流下
	滴水
	にじみ
	遊離石灰
	帯水
	土砂堆積
	浮き・はく離
	断面欠損 (目地にある場合は角欠けを示す)
	打音異常箇所
	ジャンカ
	導水工
	補修跡
	消火器
	消火栓
	非常電話
	誘導表示板
	既設対策工、付属物などの破損

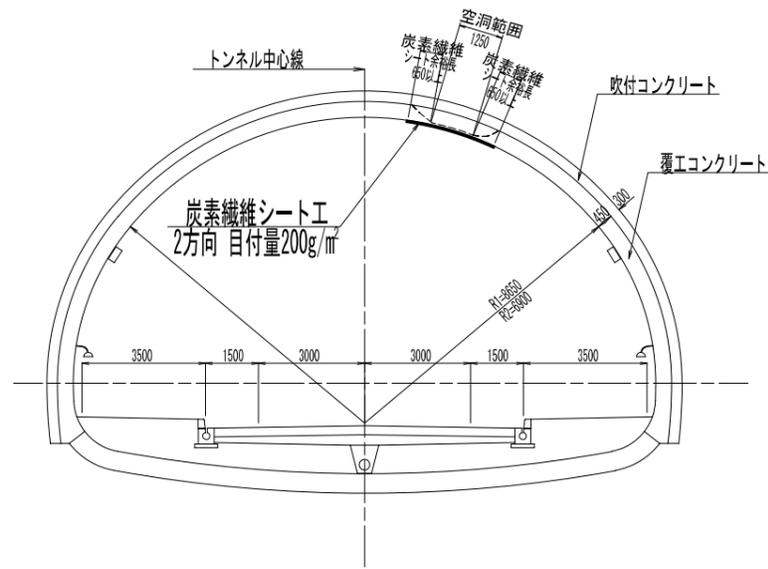
左側歩道
車道
右側歩道

縮尺	1/100	図面番号	4 / 4
工事名	トンネル補修工事 (市道新倉1号線)		
図面名	対策工展開図		
路線名	市道新倉1号線		
工事箇所	三原市学園町		
	三原市		

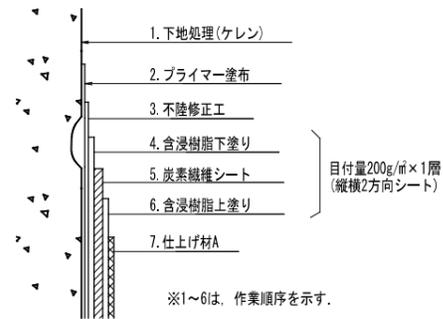
変状対策工施工要領図(参考図)

炭素繊維シート施工範囲図 S=1:250

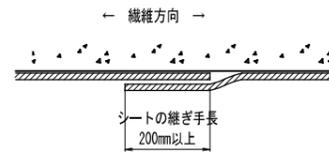
炭素繊維シート工寸法図 S=1:100



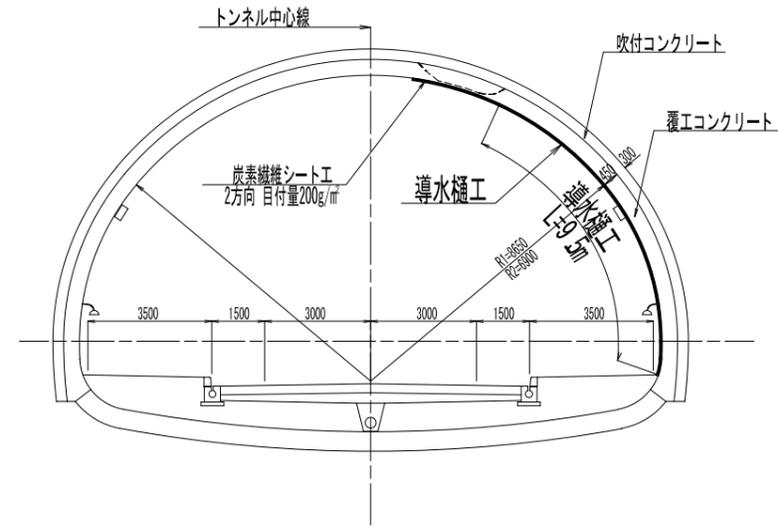
炭素繊維シート断面図



継ぎ手部



導水樋工寸法図 S=1:100



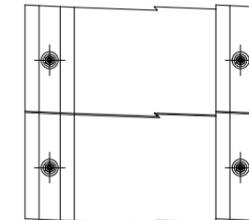
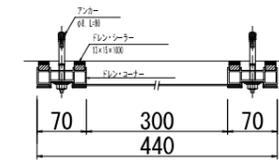
繊維シートの規格

	高強度炭素繊維
目付量 (g/㎡)	200
シートの厚さ (mm) 縦/横	0.0556/0.0556
引張強度 (N/㎡)	2,900以上
引張弾性率 (kN/㎡)	245

数量表

工種	仕様	単位	数量
コンクリート表面処理工	サンダーケレン	㎡	3.4
	プライマー工	㎡	3.4
	不陸調整工	㎡	3.4
繊維シート工	目付量200g/㎡(縦横2方向)	㎡	3.4
表面仕上げ工	柔軟型*リトルン #200	㎡	3.4

導水樋工詳細図 S=1:5



導水工 (100型) 単位当り数量表

(4m当り)

種別	仕様・寸法	単位	数量
導水プレート	No.300(標準型)	m	4.0
間隔保持材	13×15×1000	m	16.0
アンカー(ステンレス)	φ8、L=80	本	18
座金、止水パッキン		ヶ	18

施工工程



注記

- 現場原寸確認の上、詳細決定のこと。
- 不陸修正材(エポキシパテ)の使用量は、下地状況確認後決定する。
- エポキシ樹脂は、施工雰囲気温度5℃以下・雨天等湿度85%以上の場合は、施工してはならない。施工時には、水分を嫌うので十分注意する。

参 考 資 料

ートンネル補修工事（市道新倉1号線）ー

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-06.11.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックハウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 13 道路維持工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
	1	式			
トンネル工					Y1G0226 レベル2
	1	式			
内面補強工					Y1G022601 レベル3
	1	式			
繊維シート補強 2方向、目付量200g/m2 引張強度2900N/mm2以上					Y1G02260101 レベル4
	3	m2			
下地処理工 サンダーケレン					V000000100 00
	3	m2			単第0 -0001 表
プライマー工 エポキシ樹脂系					V000000300 00
	3	m2			単第0 -0003 表
不陸修正工 エポキシ樹脂パテ					V000000400 00
	3	m2			単第0 -0004 表
繊維シート接着工 2方向、目付量200g/m2 含浸樹脂上塗り					V000000500 00
	3	m2			単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表面仕上げ工 柔軟型ポリウレタン	3	m2			V000000600 00 単第0 -0006 表
漏水対策工	1	式			Y1G022603 レベル3
線導水 導水幅300	18	m			Y1G02260302 レベル4
線導水	18	m			SPK24040368 00 単第0 -0007 表
線導水樋材 導水幅300	18	m			F000000100 00
仮設工	1	式			Y1G0230 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G023021 レベル3
交通誘導警備員	18	人			Y1G02302101 レベル4
交通誘導警備員B	18	人			R0369 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					

施工単価表

プライマー工
エポキシ樹脂系

V000000300

単第0 -0003 表

5.1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
プライマー エポキシ樹脂系	10	kg			
高所作業車運転 8~10m未満,幅広デッキ旋回タイプ	1	日			単第0-0002 表
雑材料	10	%			#01
*** 合計 ***	5.1	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

不陸修正工
エポキシ樹脂パテ

V000000400

単第0 -0004 表

5.1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
不陸修正材 エポキシ樹脂パテ	10	kg			
高所作業車運転 8~10m未満,幅広デッキ回転タイプ	1	日			単第0-0002 表
雑材料	10	%			#01
*** 合計 ***	5.1	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

繊維シート接着工
2方向、目付量200g/m2

V000000500

単第0 -0005 表

含浸樹脂上塗り

5.1

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
炭素繊維シート 2方向 目付量200g/m2	50	m2			
含浸接着剤 エポキシ樹脂系	10	kg			
高所作業車運転 8~10m未満,幅広デッキ旋回タイプ	1	日			単第0-0002 表
雑材料	10	%			#01
*** 合計 ***	5.1	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

表面仕上げ工
柔軟型ポリウレタン

V000000600

単第0 -0006 表

5.1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
仕上げ材 上塗り材 柔軟型ポリウレタン	20	kg			
希釈シンナー ウレタンシンナー	16	L			
高所作業車運転 8~10m未満,幅広デッキ旋回タイプ	1	日			単第0-0002 表
雑材料	10	%			#01
*** 合計 ***	5.1	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0012

線導水

SPK24040368

単第0 -0007 表

1 m 当り
標準単価： 16,742.00000

機械構成比： 11.34% 労務構成比： 83.37% 材料構成比： 5.29% 市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>高所作業車(トラック架装リフト) ブーム型(伸縮ブーム・バスケット型) 作業床高11~12m,標準デッキタイプ	9.04%		高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ11~12m		KTPC00022 KTPT00022
<賃>空気圧縮機(エンジンコンプレッサ) 吐出量5m3/min 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.76%		空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型] 5m3/min		KTPC00030 KTPT00030
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	47.88%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	17.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

1 内面補強工

繊維シート補強工面積

炭素繊維シート工面積 $A=1.35 \times 2.55=3.4 \text{ m}^2$

1. 下地処理工

$$A = 3.4 \text{ m}^2$$

2. プライマー塗布工

$$A = 3.4 \text{ m}^2$$

3. 不陸修正工

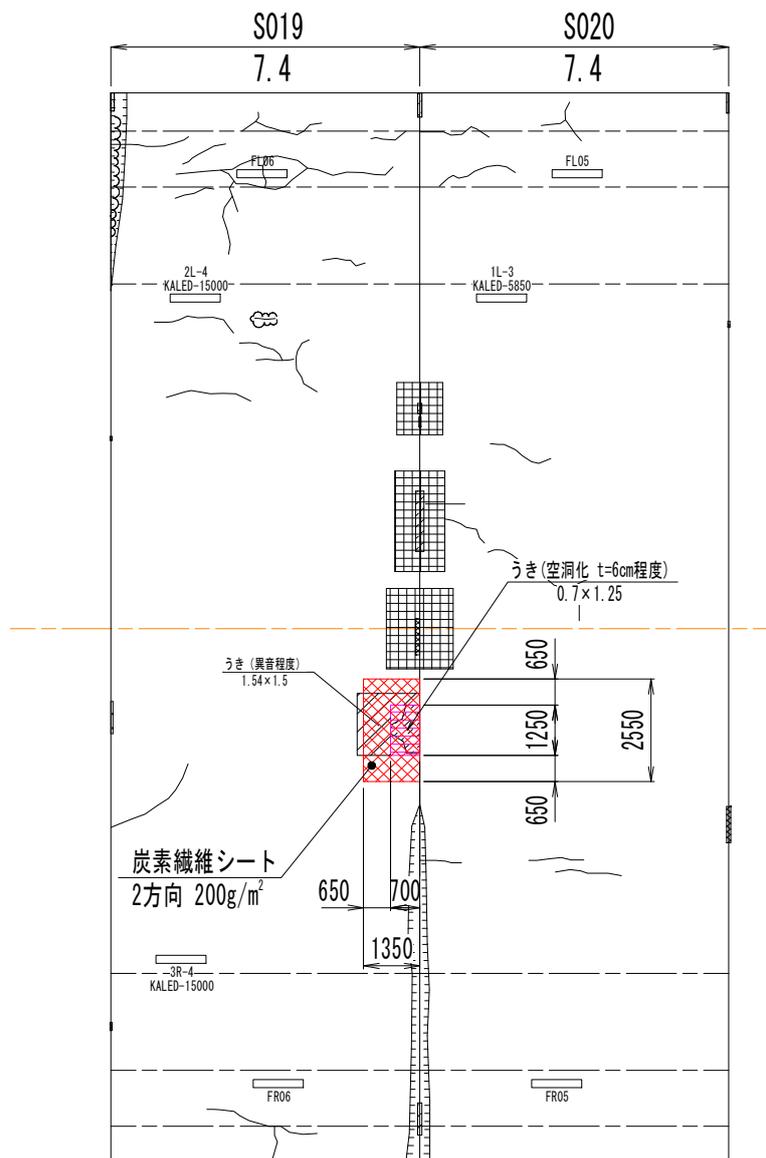
$$A = 3.4 \text{ m}^2$$

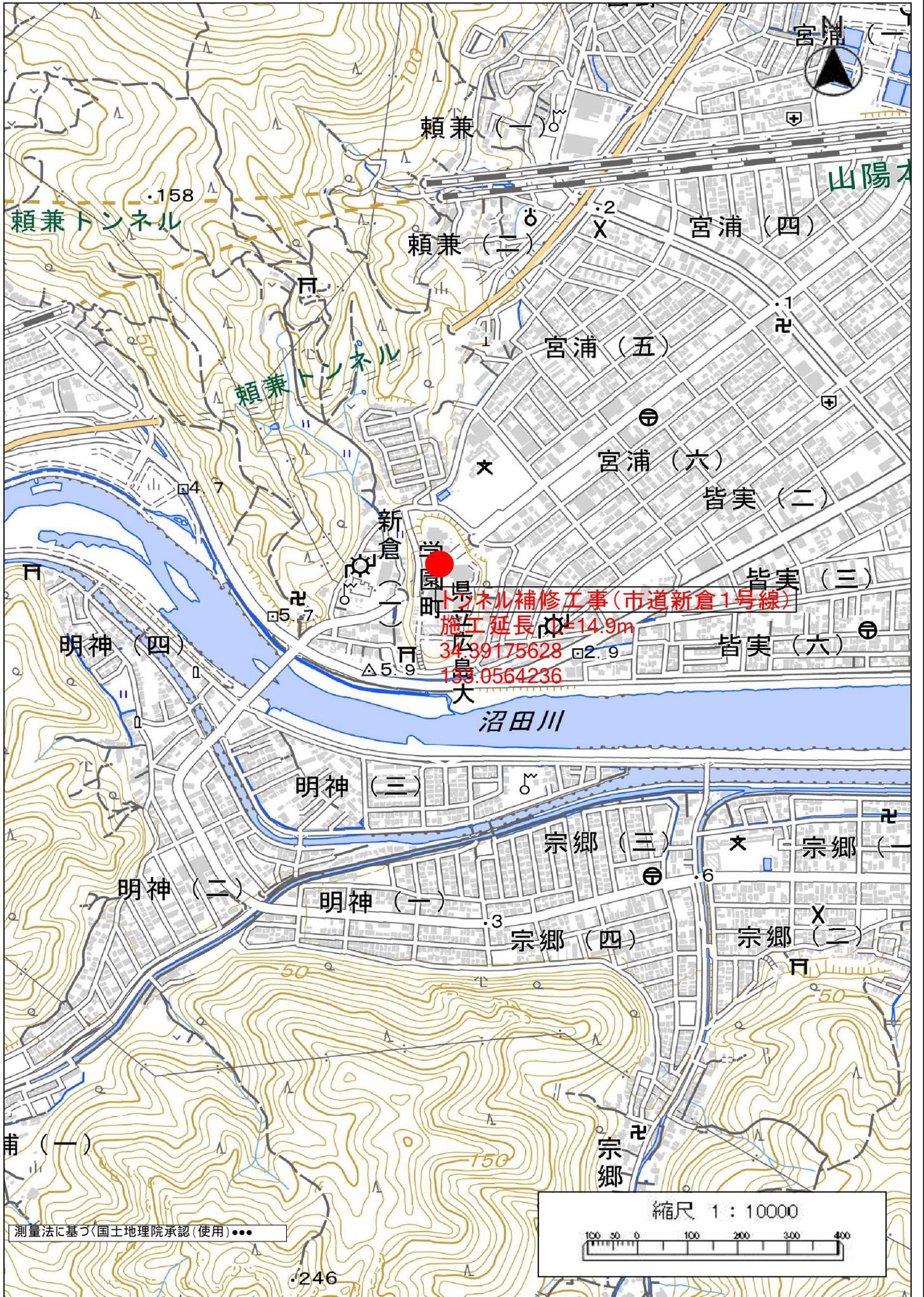
4. 繊維シート工 目付量 $200\text{g}/\text{m}^2$ (縦横2方向)

$$A = 3.4 \text{ m}^2$$

5. 表面仕上工

$$A = 3.4 \text{ m}^2$$





頼兼トンネル

頼兼トンネル

頼兼 (一)

頼兼 (二)

宮浦 (四)

宮浦 (五)

宮浦 (六)

皆実 (二)

皆実 (三)

皆実 (六)

新倉

学園町

トンネル補修工事(市道新倉1号線)
施工延長約14.9m
34-39175628
199-0564236

沼田川

明神 (三)

宗郷 (三)

宗郷 (一)

明神 (二)

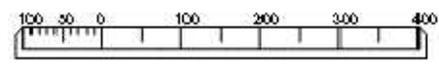
明神 (一)

宗郷 (四)

宗郷 (二)

宗郷

縮尺 1 : 10000



測量法に基づ(国土地理院承認(使用))

246